令和８年度　えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進会議

ひとりじゃないよ！つながりあう地域づくりフォーラム　開催要項

１　目　　的

孤独・孤立は特定の誰かの問題ではなく、生活環境の変化やライフイベントを通じて、人生のあらゆる場面で誰もが直面しうる課題です。

本フォーラムでは、愛媛県内の孤独・孤立の実態を共有するとともに、ライフステージごとの支援活動を行う団体の事例発表を通じて、分野を超えた「顔の見える関係」を築き、誰もが支援を求めやすい地域風土を醸成することを目的として開催します。

２　主　　催

愛媛県

３　実施主体（受託団体）

社会福祉法人　愛媛県社会福祉協議会

４　開催日時

令和９年１月２９日（金）１３：００～１６：３０

５　会　　場

松山市青少年センター　３階　大ホール（松山市築山町１２-３３）

６　参加対象

（１）えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム参画団体

（２）孤独・孤立対策に関する支援や活動に取り組む方や興味・関心のある方（行政、企業、民間団体、その他関係機関等）

７　内　　容

別添１「プログラム」及び別添２「登壇者プロフィール」参照

８　定　　員

１５０名（定員を超過する場合は、参加者を調整することがあります）

９　参 加 費

無料

10　参加申込

申込フォーム（https://ehime-shakyo.or.jp/2026/11/16/r8hitorijanaiyoforum/）からお申し込みください。

※１名ごとにご入力ください。

【申込フォーム】

11　申込締切

令和９年１月２１日（木）

12　そ の 他

（１）車でお越しの方は、会場の駐車場をご利用ください。

（２）ご不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

13　問合せ先（えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局）

愛媛県社会福祉協議会　地域福祉部　地域福祉課（担当：平塚・葛本・川原）
〒７９０－８５５３　松山市持田町三丁目８番１５号
ＴＥＬ：０８９－９２１－８９１２　　ＦＡＸ：０８９－９２１－８９３９
Ｅメール：chiiki@ehime-shakyo.or.jp

別添１

令和８年度　えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進会議

ひとりじゃないよ！つながりあう地域づくりフォーラム

プ　ロ　グ　ラ　ム

時　間		内　　容
12:15～13:00	45	受付
13:00～13:05	5	**■開会・オリエンテーション**
13:05～14:15	70	**■講演「人生のあらゆる場面でつながりを。 ～誰もが陥りうる孤独・孤立とつながりの処方箋～」** 講師：早稲田大学　文学学術院 文化構想学部　教授　石田　光規　氏
14:15～14:25	10	**休憩**
14:25～15:40	75	**■パネルディスカッション 「つながりの力～孤独･孤立を抱える人たちを地域でどう支えるか～（仮）」** **「孤立させない子育て～妊娠期から始まる『助けて』と言える地域づくり～（仮）」** 特定非営利活動法人うまれてきてくれてありがとう project 副代表理事　高見 佐智恵　氏 **「学校・家庭以外の『第３の居場所』～子どもと家族の安心を支える民間連携～（仮）」** 西条フリースクール“やーこの家”代表　高橋　弥生　氏 **「誰もが頼れる地域へ ～多様な主体でつなぐ支え合いのネットワーク～」** 八幡浜市社会福祉協議会　地域福祉課　相談支援係長　三根生　雅人　氏 コーディネーター：山梨県立大学 人間福祉学部　福祉コミュニティ学科 教授　高木　寛之　氏 コメンテーター　：早稲田大学　文学学術院 文化構想学部　教授　石田　光規　氏
15:40～15:50	10	**休憩**
15:50～16:25	35	**■全体質疑・総括討論**
16:30	5	**■閉会**

別添２

登壇者プロフィール



早稲田大学　文学学術院 文化構想学部　教授　石田　光規　氏

東京都立大学大学院社会科学研究科単位取得退学。博士（社会学）。大妻女子大学専任講師、准教授、早稲田大学文学学術院准教授を経て 2016 年より現職。孤立やつながりづくりなど、現代社会の人間関係に焦点をあてて研究をしている。著書として『自己決定の落とし穴』（筑摩書房、2025 年）、『友だちがしんどいがなくなる本』（講談社、2024 年）、『「ふつう」の子育てがしんどい』（晃洋書房、2023 年編著）、『「友だち」から自由になる』（光文社、2022 年）、『「人それぞれ」がさみしい』（筑摩書房、2022 年）、『友人の社会史』（晃洋書房、2021 年）、『孤立不安社会』（勁草書房、2018 年）、『つながりづくりの隘路』（勁草書房、2015 年）など多数。内閣府孤独・孤立対策推進室『孤独・孤立対策の在り方に関する有識者会議』委員をつとめる。



山梨県立大学 人間福祉学部　福祉コミュニティ学科 教授　高木　寛之　氏

山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 教授。
東洋大学、大妻女子大学、聖カタリナ大学を経て、2015 年より現職。専門は地域福祉、福祉教育・ボランティア。現在、全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員および全国福祉教育推進委員会委員長を務める。また、愛媛県ボランティア・市民活動センターにおける福祉学習アドバイザー、愛媛県内の福祉学習や各市町活動計画のアドバイザーを歴任するなど、地域住民とのまちづくり実践にも深く関わっている。



特定非営利活動法人　うまれてきてくれてありがとう project
代表　松本　真紀　氏

あなたのチカラを伝える講演家　　介護福祉士　　ケアマネジャー
新居浜市在住。2015 年、愛媛県東予地区にて子育て中のお母さん達で結成した『うま pro』。2021 年、代表理事として NPO 法人を設立。現在は副代表理事・事務局長として、お母さん達のココロの居場所づくり『こそだてたまりば』を中心に活動している。また、妊娠出産の話を通して、人が産まれながらに本来持っているいのちのチカラを伝え、自己肯定感を高めることを目的とした『いのちのはなし』の講演活動を、小中学校中心に県内外で実施。仕事では高齢者介護に携わり 20 年目。一人ひとりが自分らしい生き方を守りながら、繋がり支え合える地域社会の実現に向けて活動している。



西条フリースクール“やーこの家”代表　高橋　弥生　氏

元公務員獣医師（愛媛県庁畜産関係の職場で 14 年間勤務）
姪っ子の発達障がいがキッカケとなり、しんどい思いをしている子ども及び親の居場所作りのため 2020 年３月愛媛県庁を退庁、同年４月に発-hatch-（個人事業）立ち上げ。長期休み限定の子どもの居場所《工作教室》や勉強が苦手な子を対象とした《学習サポート》などを実施。事業を進める中で不登校の親御さんから強い要望があり、2022 年西条フリースクール”やーこの家”（任意団体）を設立。平日昼間の子どもの居場所（フリースクール事業）を週２回程度運営するほか、補助金を活用したイベント（学校に行きづらさを感じている小中学生対象）を企画している。その他、西条森のようち園”おむすび”のスタッフ、ひなたぼっこ～凸凹親子の居場所～の副代表、大学・専門学校の非常勤講師として幼稚園児（２歳児）～大学生まで幅広い年齢の子ども（若者）に関わっている。



八幡浜市社会福祉協議会　地域福祉課　相談支援係長　三根生　雅人　氏

大学卒業後、介護老人保健施設の支援相談員として勤務。平成 25 年 11 月に社会福祉法人八幡浜市社会福祉協議会に入職し、現在は地域福祉課相談支援係に所属。ソーシャルワーカーとして、生活困窮者自立支援事業、成年後見制度の利用促進、法人後見、日常生活自立支援事業など、生活困窮者支援及び権利擁護を中心とした相談支援業務に従事している。また、地域における権利擁護や虐待防止、精神保健、自殺予防、社会保障教育等の普及啓発にも取り組み、福祉専門職や地域住民等を対象とした研修会・講演会の講師を務めている。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、アンガーマネジメントファシリテーター、心のサポーター養成指導者。愛媛県社会福祉士会理事。